




## ご注意

- ・ このソフトウェアおよびインストールガイドの著作権はすべてヤマハ株式会社所有します。
- ・ 巻末にこのソフトウェアのソフトウェア使用許諾契約が記載されています。ソフトウェアをインストールする前に、必ずこのライセンス契約をお読みください。CD-ROM/フロッピーディスクを開封すると、この契約に同意したことになります。
- ・ このソフトウェアおよびインストールガイドの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ このソフトウェアおよびインストールガイドを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 市販の音楽/サウンドデータは、私的利用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- ・ OMS™および  は、Opcode Systems, Inc.の商標です。
- ・ Adobe、Adobeのロゴ、AcrobatおよびAcrobatのロゴは、Adobe Systems Incorporatedの商標です。
- ・ その他、このインストールガイドに掲載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
- ・ アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、別紙または別冊で対応させていただきます。


## CD-ROMについて

### データの種類

このCD-ROMには、ソフトウェアが入っています。

CD-ROMのソフトウェアを使って、コンピューター上でS08の音色をエディットしたりデータをコンピューターに保存したりすることができます。

コンピューターを使って手軽に曲を制作できるSQ01 (シーケンサー)も含まれています。

 CD-ROM をオーディオ用のCDプレーヤーで再生しないでください。大音量により耳に障害を被ったり、CDプレーヤーやスピーカーが破損する恐れがあります。

### データの対応OS (オペレーティングシステム)

このCD-ROMのデータは、WindowsとMacintosh(PowerPC以上)に対応しています。WindowsとMacintoshではデータの内容やインストール方法が異なります。以下、各OSに対応した説明をお読みください。

- Windows → 2ページ~4ページをお読みください
- Macintosh → 5ページおよび6ページをお読みください

# Windowsユーザーの方へ

## CD-ROMの内容

Windows用のアプリケーション(インストーラー)が6種類のフォルダーに納められています。

フォルダー名	ソフト名	内容
Acroread_	Acrobat Reader 5.0 <sup>*1*2</sup>	アプリケーションソフトのPDFマニュアルをコンピューター上で閲覧できるようにします。
USBdrv_	YAMAHA USB MIDI Driver (Windows 98/Me用)	S08とコンピューターをUSB接続で使用するために必要なドライバーソフトです。
USBdrv2k_	YAMAHA USB MIDI Driver (Windows 2000/XP用)	
SQ01_	SQ01 <sup>*1*4</sup>	本格的な音楽制作をお楽しみいただけるシーケンスソフトです。プラグインソフトのホストアプリケーションとしても機能します。
Plug_	Voice Editor for S08 <sup>*1*5</sup>	S08のボイス(音色=楽器音)をコンピューター上でエディットすることができます。ホストアプリケーション(SQ01など)上で使用するタイプのソフトウェア(プラグインソフトウェア)です。
	XG Editor <sup>*1*5</sup>	S08のXGボイスをコンピューター上でエディットすることができます。
	Auto Arranger <sup>*3*5</sup>	入力したメロディに対して、曲調と伴奏スタイルを指定するだけで、簡単に伴奏パートを作ることができます。
Card_	Card Filer <sup>*1*4</sup>	コンピューターと楽器の間で(バルク)データをやりとりします。フォーマット1のスタンダードMIDIファイルをS08で再生可能なフォーマット0に変換することもできます。

\*1 上記のソフトウェアには、電子マニュアル(オンラインヘルプ/PDF)が付いています。

\*2 このソフトウェアはヤマハではサポートしません。

\*3 Auto ArrangerをS08とご使用の際は、XG Editor(プラグインソフト)を使って、あらかじめXGシステムオンをS08に送信してください。

\*4 SQ01とCard Filerを同時に使用することはできません。

\*5 ホストアプリケーション(SQ01など)上で使用するタイプのソフトウェア(プラグインソフトウェア)です。

## ソフトウェアの動作環境

**NOTE** お使いのOSによっては、下記の仕様以上の条件を満たす必要があります。

### □SQ01/Voice Editor for S08/XG Editor

OS: Windows 98/98SE/Me/2000/XP Home Edition/XP Professional

コンピューター: 450MHz以上のIntel Pentium/Celeron ファミリーのプロセッサを搭載したパーソナルコンピューター

メモリー: 64MB以上(128MB以上推奨)

ハードディスク: 300MB以上の空き容量

**NOTE** オーディオファイルを使用する場合は、上記以外に十分な空き容量が必要です。

ディスプレイ: 800 x 600ドット以上、65,536色(High Color 16bit)以上

### □Card Filer

OS: Windows 95/98/98SE/Me/NT4.0/2000/XP Home Edition/XP Professional

コンピューター: 100MHz以上のIntel Pentium/Celeron ファミリーのプロセッサを搭載したパーソナルコンピューター

メモリー: 8MB以上

ハードディスク: 2MB以上の空き容量

ディスプレイ: 800 x 600ドット以上、256色以上

### □USB MIDIドライバー

OS: Windows 98/98SE/Me/2000/XP Home Edition/XP Professional

コンピューター: USB端子を装備した166MHz以上のIntel Pentium/Celeron ファミリーのプロセッサを搭載したパーソナルコンピューター

メモリー: 32MB以上

ハードディスク: 2MB以上の空き容量

**NOTE** 上記以外のソフトウェアの動作環境は、それぞれのソフトウェアに付属のオンラインマニュアルをご参照ください。

### アンインストール(アプリケーションの削除)

次の方法でインストールしたソフトウェアを削除することができます。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[アプリケーションの追加と削除]→[インストールと削除]で、削除したい項目を選択し、[追加と削除]をクリックします。ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

**NOTE** ご使用のOSによりメニュー名やボタン名などが異なる場合があります。

# ソフトウェアのインストール

## Acrobat Reader 5.0のインストール

各アプリケーションに付属のPDFマニュアルをコンピューター上で見るために、あらかじめこのソフトウェアをインストールする必要があります。

**NOTE** Acrobat Reader 5.0の前のバージョンがすでにコンピューターにインストールされている場合は、このバージョンをインストールする前に、前のバージョンのものをアンインストール(2ページ参照)してください。

- 1 "Acroread\_"フォルダーをダブルクリックします。  
4種類の言語のフォルダーが表示されます。
- 2 "Japanese"フォルダーをダブルクリックします。  
"ar505jpn.exe"という実行ファイルが表示されます。
- 3 "ar505jpn.exe"をダブルクリックします。  
Acrobat Readerのセットアップダイアログが表示されます。
- 4 画面の指示に従ってインストールを実行します。  
インストール後、コンピューター上(デフォルトではProgram Files)にAcrobatのフォルダーが追加されます。  
操作については[ヘルプ]メニューの[Readerのヘルプ]をご参照ください。

## USB MIDI ドライバーのインストール

S08をコンピューターと接続して使用するためには、コンピューターにドライバーを正しくインストールする必要があります。

USB MIDI ドライバーは、シーケンスソフトなどからUSB ケーブルを通じて、S08にデータを送信したり、逆にS08からシーケンスソフトなどにデータを受信したりするためのソフトウェアです。

Windows 98/Meをお使いの場合 → 下記参照

Windows2000/XPをお使いの場合 → 右記参照

お使いのCD-ROMドライブのドライブ名(D:、E:、Q: など)をあらかじめご確認ください。ドライブ名は「マイコンピューター」の中のCD-ROMアイコンの下に表示されています。(CD-ROMドライブのルートディレクトリはそれぞれD:¥、E:¥、Q:¥、などになります。)

## Windows98/Meへのインストール

- 1 コンピューターを起動します。
- 2 CD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入します。
- 3 S08の電源がSTANDBY(オフ)になっていることを確認した上で、コンピューター(またはUSBハブ)のUSB端子とS08のUSB端子を、USBケーブルを使って接続します。続いてS08の電源を入れると、コンピューター画面に「新しいハードウェアの追加ウィザード」が自動的に表示されます。

**NOTE** Windows Meをお使いの場合は、「適切なドライバーを自動的に検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて[次へ]をクリックします。ドライバーの検索とインストールが自動的に始まりますので、手順8へお進みください。ドライバーが検出されない場合は、「ドライバーの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)」を選択し、CD-ROMドライブのルートディレクトリ(D:¥など)を指定してインストールしてください。

- 4 [次へ] をクリックします。  
検索方法を選択する画面が表示されます。
- 5 「使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ] をクリックします。  
ドライバーのインストール元を選択する画面が表示されます。

- 6 「CD-ROM ドライブ」にチェックを入れ、それ以外の項目はすべてチェックを外します。[次へ] をクリックします。

**NOTE** ドライバーの検出中にWindowsのCD-ROMを要求してくる場合がありますが、読み込み先としてCD-ROMドライブの「USBdrv\_」ディレクトリ(D:¥USBdrv\_¥など)を指定してインストールを続行してください。

**NOTE** Windows 98の場合、読み込み先としてCD-ROMドライブの「USBdrv\_」ディレクトリ(D:¥USBdrv\_¥)などを直接指定してください。

- 7 CD-ROMの中のドライバーを検出すると、ドライバーをインストールする準備ができた旨のメッセージが表示されます。  
「YAMAHA USB MIDI Driver」が表示されていることを確認後、[次へ] をクリックします。インストールが始まります。
- 8 インストールが終わると、インストールが完了した(ソフトウェアがインストールされた)旨のメッセージが表示されます。  
[完了] をクリックします。

**NOTE** コンピューターによっては、インストール終了後この画面が表示されるまでに10秒近くかかる場合があります。

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

## Windows 2000へのインストール

- 1 コンピューターを起動して、administrator権限のあるアカウントでWindows2000にログインします。
- 2 [マイコンピューター] → [コントロールパネル] → [システム] → [ハードウェア] → [ドライバーの署名] → [ファイルの署名の確認]で「無視 - ファイルの署名に関係なく、すべてのファイルをインストールする」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[OK] をクリックします。
- 3 CD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入します。
- 4 S08の電源がSTANDBY(オフ)になっていることを確認した上で、コンピューター(またはUSBハブ)のUSB端子とMOTIFのUSB端子を、USBケーブルを使って接続します。続いてMOTIFの電源を入れると、コンピューター画面に「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に表示されます。[次へ] をクリックします。
- 5 「デバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ] をクリックします。  
ドライバーのインストール元を選択する画面が表示されます。
- 6 「CD-ROM ドライブ」にチェックを入れ、それ以外の項目はすべてチェックを外します。[次へ] をクリックします。

**NOTE** ドライバーの検出中にWindowsのCD-ROMを要求してくる場合がありますが、読み込み先としてCD-ROMドライブの「USBdrv2k\_」ディレクトリ(D:¥USBdrv2k\_¥など)を指定してインストールを続行してください。

- 7 インストールが終わると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。  
[完了] をクリックします。

**NOTE** コンピューターによっては、インストール終了後この画面が表示されるまでに10秒近くかかる場合があります。

- 8 コンピューターを再起動します。  
これで、ドライバーのインストールは完了しました。

## Windows XPへのインストール

- 1 コンピューターを起動します。
- 2 [スタート]→[コントロールパネル]をクリックします。  
コントロールパネルが「カテゴリーの表示」のときは、画面左の「クラシック表示に切り替える」をクリックします。すべてのコントロールパネル(アイコン)が表示されます。

- 3 [システム]→[ハードウェア]→[ドライバの署名]→[ドライバ署名オフ]で「無視—ソフトウェアをインストールし、確認を求めない (I)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[OK]をクリックします。
- 4 [OK]をクリックしてシステムのプロパティを閉じてから、画面右上の「X」をクリックしてコントロールパネルを閉じます。
- 5 CD-ROMドライブに、付属のCD-ROMを挿入します。
- 6 S08の電源がSTANDBY(オフ)になっていることを確認した上で、コンピューター(またはUSBハブ)のUSB端子とS08のUSB端子を、USBケーブルを使って接続します。続いてS08の電源を入れると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が自動的に表示されます。
- 7 ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨) (I)の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします。インストールが始まります。
- 8 インストールが終わると、「新しいハードウェアの検出ウィザードの完了」と表示されます。[完了]をクリックします。  
**NOTE** コンピューターによっては、インストール終了後この画面が表示されるまでに10秒近くかかる場合があります。
- 9 コンピューターを再起動します。これで、ドライバーのインストールは完了しました。

## Card Filerのインストール

Card Filerをインストールすると、コンピューターに楽器のデータを保存したりすることができます。

- 1 "Card\_"フォルダーをダブルクリックします。  
"Setup.exe"などのファイルが表示されます。
- 2 "Setup.exe"をダブルクリックします。  
YAMAHAカードファイラーのセットアップダイアログが表示されます。
- 3 画面の指示に従ってインストールを実行します。  
コンピューター上(デフォルトではProgram Files)にYAMAHAのフォルダーが追加され、その中にカードファイラーのフォルダーが生成されます。  
操作についてはフォルダー内の"カードファイラーマニュアル"をご参照ください。

## SQ01のインストール

シーケンサーとしての機能以外に、Voice Editor for S08 (プラグインソフト)をインストールし、S08の音色エディターとしての機能を活用することができます。

- 1 "SQ01\_"フォルダーをダブルクリックします。  
"Setup.exe"などのファイルが表示されます。
- 2 "Setup.exe"をダブルクリックします。  
SQ01のセットアップダイアログが表示されます。
- 3 画面の指示に従ってインストールを実行します。  
**NOTE** シリアル番号は、ユーザー登録カードに記載されておりますので、そちらをご参照ください。

インストールが完了したら、コンピューターの再起動を選択します。

再起動後、コンピューター上(デフォルトではProgram Files)にYAMAHAのフォルダーが追加され、その中にSQ01のフォルダーが生成されます。

操作についてはオンラインヘルプをご参照ください。

## SQ01 MIDI設定

- 1 [スタート]メニューをクリックして[プログラム]→[YAMAHA SQ01]→[SQ01]を選択すると、SQ01が起動します。
- 2 SQ01の[設定]メニューから[MIDI]→[デバイス]を選択すると、MIDIダイアログのデバイス画面が表示されます。
- 3 USB接続したS08を使うためには「出力」欄で、「YAMAHA USB OUT 0-1」をクリックして選択状態(反転表示)にします。  
**NOTE** SQ01からのMIDI情報をS08のMIDI THRU端子から他のMIDI機器へ送信する場合は、「YAMAHA USB OUT 0-2」を選択します。
- 4 同様に、「入力」欄で「YAMAHA USB IN 0-1」を選択して、[OK]をクリックします。  
**NOTE** SQ01の[設定]メニューから[オーディオ]→[デバイス]を選択すると、Audio ダイアログのデバイス画面が表示されます。必要に応じて、オーディオドライバーやオーディオ入力/出力デバイスの設定をすることができます。  
**NOTE** S08とのUSB接続で送受信できるデータはMIDIデータのみです。オーディオデータは送受信しません。

## プラグインのインストール

SQ01のいろいろなプラグインソフトを使って、S08の音色をエディットしたり、入力したメロディに対して伴奏パートをつけたりすることができます。

また、S08 DatabaseをインストールするとSQ01やXG Editorを使用する際に、S08のボイスを表示したりすることができます。

- 1 "Plug\_"フォルダーをダブルクリックします。  
プラグインソフトウェアごとのフォルダーが表示されます。
- 2 目的のソフトウェアのフォルダーをダブルクリックします。  
・ VES08\_..... Voice Editor for S08, S08 Database  
・ XGE\_..... XG Editor  
・ AA\_..... Auto Arranger  
"Setup.exe"などのファイルが表示されます。
- 3 "Setup.exe"をダブルクリックします。  
YAMAHA Plug-in Softwareのセットアップダイアログが表示されます。
- 4 画面の指示に従ってインストールを実行します。  
SQ01のフォルダーの中に各プラグインソフトが追加されます(SQ01の[プラグイン]/[ビュー]メニューに各プラグインソフトが追加されます)。  
操作についてはオンラインヘルプ/PDFマニュアルをご参照ください。

# Macintoshユーザーの方へ

## CD-ROMの内容

CD-ROMには[Japanese]と[International]のフォルダーがあります。

日本語版をインストールしますので、[Japanese]フォルダーをダブルクリックして開きます。このフォルダーには、Macintosh用の日本語版アプリケーション(インストーラー)が5種類のフォルダーに分けて納められています。

### ■[Japanese]フォルダー

フォルダー名	ソフト名	内容
Acrobat_	Acrobat Reader <sup>*1*2</sup>	アプリケーションソフトのPDFマニュアルをコンピューター上で閲覧できるようにします。
OMS_	Open Music System (OMS) 2.3.3J <sup>*1*2</sup>	Mac OS上で音楽アプリケーション(MIDIデータ)を使用できるようにします。
	OMS Setup for YAMAHA (フォルダー)	ヤマハ(ハードウェア)製品用のOMSセットアップファイルが入っています。
USBdrv_	YAMAHA USB MIDIドライバー	SO8とコンピューターをUSB接続で使用する際に必要なドライバーソフトです。
Voice Editor_	Voice Editor for SO8 <sup>*1*3</sup>	SO8の音色(ボイス=楽器音)をコンピューター上でエディットすることができます。
Card_	Card Filer <sup>*1*3</sup>	コンピューターと楽器の間で(バルク)データをやりとりします。フォーマット1のスタンダードMIDIファイルをSO8で再生可能なフォーマット0に変換することもできます。

\*1 上記のソフトウェアには、電子マニュアル(オンラインヘルプ/PDF)が付いています。

\*2 このソフトウェアはヤマハではサポートしません。

\*3 Voice EditorとCard Filerを同時に使用することはできません。

## ソフトウェアの動作環境

### □Voice Editor for SO8

- ・ OS: Mac OS 8.6以上 Mac OS 9.2.2以下(Mac OS Xは含まず)
- ・ コンピューター: Power PC以上
- ・ メモリー: 空きメモリー 8MB以上
- ・ ハードディスク: 16MB以上
- ・ ディスプレイ: 800 x 600ドット 256色以上
- ・ OMS: OMS 2.3.3以上(同梱CD-ROMに収録)

### □Card Filer

- ・ OS: 漢字Talk 7.5以上 Mac OS 9.2.2以下(Mac OS Xは含まず)
- ・ コンピューター: Power PC以上
- ・ メモリー: 空きメモリー 8MB以上
- ・ ハードディスク: 6MB以上
- ・ ディスプレイ: 800 x 600ドット 256色以上
- ・ OMS: OMS 2.3.3以上(同梱CD-ROMに収録)

### □USB MIDI Driver

- ・ OS: Mac OS 8.6以上 Mac OS 9.2.2以下(Mac OS Xは含まず)
- ・ コンピューター: Power PC以上(USB端子を装備したもの)
- ・ メモリー: 実装メモリー 64MB以上(128MB以上を推奨)
- ・ ハードディスク: 6MB以上
- ・ OMS: OMS 2.3.3以上(同梱CD-ROMに収録)

**NOTE** 仮想メモリーは「切」にしてください。

# ソフトウェアのインストール

## Acrobat Readerのインストール

各アプリケーションに付属のPDFマニュアルをコンピューター上で見るために、あらかじめこのソフトウェアをインストールする必要があります。コンピューターにすでに最新のAcrobat Readerがインストールされている場合は再インストールする必要はありません。

- 1 "Acrobat\_"フォルダーをダブルクリックします。  
"Japanese Reader Installer"(インストーラー)が表示されます。
- 2 "Japanese Reader Installer"をダブルクリックします。  
Acrobat Readerのセットアップダイアログが表示されます。
- 3 画面の指示に従ってインストールを実行します。  
インストールが完了したら、コンピューター上(デフォルトではハードディスク上)に"Adobe Acrobat"フォルダーが追加されます。  
操作についてはヘルプメニューの[Readerのヘルプ]をご参照ください。

## Open Music System (OMS) 2.3.3Jのインストール

Mac OS上で複数の音楽アプリケーション(MIDIデータ)を使用できるようにします。コンピューターにすでにOMSがインストールされている場合は再インストールする必要はありません。

- 1 "OMS\_"フォルダーをダブルクリックします。  
"Install OMS2.3.3J"(インストーラー)が表示されます。
- 2 "Install OMS2.3.3J"をダブルクリックします。  
OMSのセットアップダイアログが表示されます。
- 3 画面の指示に従ってインストールを実行します。  
インストールが完了したら、コンピューターの再起動を選択します。  
**NOTE** インストール終了時に、以下の内容のメッセージが表示されることがあります。  
"アプリケーションを終了することができませんでした。"  
このようなメッセージが表示された場合は、ファイルメニューから[終了]を選択してインストーラーを終了し、コンピューターを再起動してください。

再起動後、コンピューター上(デフォルトではハードディスク上)に"Opcode"/"OMS アプリケーション"フォルダーが追加されます。

- 4 CD-ROM内の"OMS 2.3J Manual.pdf"をドラッグ&ドロップで、"OMS アプリケーション"フォルダーにコピーします。  
操作についてはこの"OMS 2.3J Manual.pdf"をご参照ください。
- 5 CD-ROMの"OMS Setup for YAMAHA" フォルダーを"OMSアプリケーション"フォルダーにドラッグ&ドロップでコピーします。  
この"OMS Setup for YAMAHA"フォルダーには、ヤマハ(ハードウェア)製品用のOMSセットアップファイルが入っています。お持ちの音源のセットアップファイルをテンプレートとしてご使用ください。

OMSの設定についてはVoice Editor for S08マニュアル(PDF)をご参照ください(Voice Editorのヘルプメニューから選択できます)。

## USB MIDIドライバーのインストール

S08をコンピューターと接続して使用するためには、コンピューターにドライバーを正しくインストールする必要があります。

USB MIDI ドライバーは、シーケンスソフトなどからUSB ケーブルを通じて、S08にMIDI データを送信したり、逆にS08からシーケンスソフトなどにMIDI データを受信したりするためのソフトウェアです。

USB MIDIドライバーをインストールする前に、OMSがインストールされている必要があります(上記参照)。また、ドライバーインストール後に、OMSのセットアップが必要になります(Voice Editor for S08 PDFマニュアル参照)。

- 1 「USBdrv\_」フォルダーの「Install USB Driver」のアイコンをダブルクリックします。  
インストール画面が表示されます。
- 2 [Install] (インストール)をクリックします。

「ソフトウェアインストール後、コンピューターを再起動する必要があります。"Continue"をクリックすると、すべてのアプリケーションが自動的に終了します。」という英語のメッセージが表示されますので、[Continue] をクリックしてください。

**NOTE** インストールを中止したい場合は、[Cancel] をクリックしてください。

- 3 インストールが開始されます。ソフトウェアがすでにインストールされている場合、インストールは必要ない(No installation was necessary.)旨のメッセージが表示されます。[Quit] (終了)をクリックします。
- 4 インストールが終わると、「インストールは完了しました。コンピュータを再起動する必要があります。」という英語のメッセージが表示されますので、[Restart] (再起動)をクリックしてください。コンピュータが再起動します。

また、「システムフォルダ」の中の以下の場所にそれぞれのファイルがインストールされているのを確認することができます。

- ・「コントロールパネル」：「YAMAHA USB MIDI Patch」
- ・「機能拡張」：「USB YAMAHA MIDI Driver」
- ・「OMS Folder」：「YAMAHA USB MIDI OMS Driver」

## Card Filerのインストール

Card Filerを使ってデータをコンピューターに保存したりすることができます。

- 1 "CardFiler\_"フォルダーをダブルクリックします。  
"CardFilerのインストール"(インストーラー)が表示されます。
- 2 "CardFilerのインストール"をダブルクリックします。Card Filerのセットアップダイアログが表示されます。
- 3 画面の指示に従ってインストールを実行します。

**NOTE** インストール先と同じ名前のファイルがある場合、確認を求めるメッセージが表示されます。上書きする場合は[置き換え]を、上書きしない場合は[次へ]をクリックします。

インストール後、コンピューター上(デフォルトではハードディスク上)に"CardFiler 1.03 for S08"フォルダーが追加されます。

操作についてはフォルダー内の"Card Filer Manual.pdf"をご参照ください。

## Voice Editor for S08のインストール

Voice Editorを使ってS08の音色をエディットしたり、音色データをコンピューターに保存したりすることができます。

- 1 "Voice Editor\_"フォルダーをダブルクリックします。  
"Voice Editor for S08のインストール"(インストーラー)が表示されます。
- 2 "Voice Editor for S08のインストール"をダブルクリックします。  
Voice Editor for S08のインストールのセットアップダイアログが表示されます。
- 3 画面の指示に従ってインストールを実行します。  
インストール後、コンピューター上(デフォルトではハードディスク上)に"YAMAHA Tools"のフォルダーが追加されます。  
操作については"Voice Editor for S08"フォルダーの中の"VEditor"フォルダーにある"S08.pdf"をご参照ください。

## 付属アプリケーションソフトウェアの ユーザーサポートサービス

### ユーザー登録のお願い

弊社では、ユーザーの方々をサポートし、関連情報をご提供するために、アプリケーションソフトウェア(含む付属アプリケーションソフトウェア)をご購入いただいたお客様を登録させていただいております。

つきましては、お手数とは存じますが、製品に同梱しております「ユーザー登録カード」に(シリアルNo.ラベルを貼り付け)必要事項をご記入の上、至急ご返送くださいますようお願い申し上げます。弊社にてお客様の登録を行ない、折り返しユーザーID番号をご案内いたします(ユーザーID番号は、アプリケーションソフトをインストールする際に入力する番号とは異なります)。

このユーザーID番号は弊社が以下のサポートをさせていただく際に必要な番号ですので、大切に保管してください。

### ユーザーサポートサービスのご案内

サービスの種類によっては、CD-ROMディスク(以下ディスクと呼びます)の返送が必要になりますが、その際お送りいただいたディスクが弊社製品と確認できない場合、修復のサービスはお受けになれません。あらかじめご了承ください。

[ユーザー登録手続き]を完了された方に限り、以下のサポートを行なわせていただきます。

## 無償サポートサービスについて

### 1. ご購入時に正常に動作しないディスクの修復

製品には万全を期しておりますが、万一ディスクに記録されたプログラムなどの内容が、ご購入時にすでに破壊や欠損を起こしていたために正常に動作しない場合、ディスクの内容を修復(交換またはフロッピーによる修復)いたします。下記の「ディスク修復のお申し込み方法」にしたがってお申し込みください。

- 「ご購入時」とは製品をお求めいただいた日から14日以内とさせていただきます。
- お送りになる前に、お送りいただく旨を、必ず下記の「CBX インフォメーションセンター」まで電話でご連絡ください。

#### ディスク修復のお申し込み方法

- 1 修復に必要なディスクのほかに、「ユーザー登録用カード」に必要事項(ご住所、お名前、電話番号)をご記入の上、[動作の状態]などを明記した文書をご同封ください。宛先は下記の「CBX インフォメーションセンター」です。
- 2 返送の途中でディスクが破損しないように十分注意して包装してください(返送の途中でディスクが破損または紛失した場合、弊社では責任を負いかねます)。
- 3 ご返送には、郵便書留か宅配便をご利用ください(宅配便の場合は、着払[弊社負担]をご利用いただけます)。

### 2. SQ01に関する質問の受付

「ユーザー登録手続き」を完了された方に限り、使用方法や関連情報などについて、電話やお手紙による質問をお受けいたします。下記の「CBX インフォメーションセンター」までお問い合わせください。

お問い合わせの際には、「製品名」、「ユーザーID番号」、「ご住所」、「お名前」、「電話番号」を必ずご明示ください。また、「ご使用のパソコンの種類」、「操作の手順やそれによる結果と状態」、「入力されたデータの内容」なども詳しくお知らせください。お客様からの情報が不足している場合は、ご返事できない場合があります。

#### CBXインフォメーションセンター

〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1  
ヤマハ(株)CBXインフォメーションセンター  
TEL: 053-460-1667

- 受付日 月～金曜日(祝祭日およびセンターの休業日を除く)
- 受付時間 10:00～12:00/13:00～17:00
- \* ユーザーサポートサービスは日本国内においてのみ有効です。

## 有償サポートサービスについて

### 1. 有償サポートサービスの内容

お客様が使用中にこのディスクを破損された場合、有償でディスクの内容を購入時と同等に修復(交換またはフロッピーによる修復)いたします。必要事項をご記入の上、手数料(¥5,000:消費税込み)と破損したディスクを添え「有償サポートサービスのお申し込み方法」にしたがってお申し込みください。

- 有償サポートサービスの受付期間は、お客様が本製品をご購入後、一年以内とさせていただきます。
- お申し込みになる前に、必ずCBXインフォメーションセンターまで電話でご連絡ください。
- ユーザー登録が完了されているお客様へのサービスです。

### 2. 有償サポートサービスのお申し込み方法

CBXインフォメーションセンター宛に直接お申し込みください。

このサービスは、お買い上げの販売店では、受け付けておりません。

- 1 下記の有償サポートサービスの[申込書]に必要事項をもなくご記入の上、手数料とともに、CBX インフォメーションセンターまで現金書留にてお送りください。

\*お客様からのCBXインフォメーションセンターへの送料は、お客様にてご負担ください。

- 2 ディスクを送付される場合は、「ご住所」、「お名前」、「電話番号」、「ユーザーID番号」を明記して、CBXインフォメーションセンターまで、郵便書留にてお送りください。なお、郵送の途中でディスクが破損しないように、十分注意して包装してください。

\* 普通郵便などでお送りになられた際の事故につきましては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

\*必ずご登録いただいた「ご住所」、「お名前」でお申し込みください。

\* お申し込みいただきましたディスク(または修復データを収録したフロッピー)は、手数料の確認の後、登録されたご住所に発送いたします。お申し込み後、2週間過ぎても製品が届かない場合は、CBXインフォメーションセンターまでご連絡ください。

ディスクの紛失につきましては再発行はいたしかねますので、  
あらかじめご了承ください。

### <破損ディスクの修復申し込み>

有償サポートサービスの「破損ディスクの修復」の申し込みをされる場合は、下の申込書をコピーしてご使用ください。

TOOLS for S08 : 破損CD-ROM修復申込書		
ご住所	〒□□□-□□□□ <small>フリガナ</small>	都道府県 市区郡
	<small>(マンション等の名称も必ずご記入ください。)</small>	
お名前	<small>フリガナ</small>	ユーザーID番号
電話	市外局番 ( ) - ( )	
破損ディスク「TOOLS for S08」CD-ROM		

破損ディスクの修復の手料は¥5,000(消費税込み)です。  
ユーザーID番号も必ずご記入ください。

### 住所/氏名の変更(同一使用者の範囲内)

ご登録いただいた「ご住所」、「お名前」などを変更された場合は、「製品名」、「ユーザーID番号」、「旧住所/旧氏名」、「新住所/新氏名」を明示の上、ご面倒でもCBXインフォメーションセンターまで郵便でご通知ください。折り返し手続き完了のご連絡をさせていただきます。

## ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、<ソフトウェア使用許諾契約>を設けさせていただいており、お客様が下記

条項にご同意いただいた場合のみご使用いただけます。

ディスクの包装を解かれた場合は下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みの上開封してください。ご同意いただけない場合は、未開封のまま速やかに（14日以内に）ご返却ください（ただし、本ソフトウェアをソフトウェアパッケージの一部として、またはハードウェア商品の付属ソフトウェアとしてお求めいただいた場合、本ソフトのみの返却はお受けいたしません）。

## ソフトウェア使用許諾契約

### 1.著作権および使用許諾

弊社はユーザー登録されたお客様に対し、本ソフトウェアを構成するプログラム、データファイル及び今後お客様に一定の条件付きで配布され得るそれらのバージョンアッププログラム、データファイル（以下「許諾プログラム」といいます）を、お客様ご自身が一時に一台のコンピューターにおいてのみ使用する権利を許諾します。これらの許諾プログラムが記録されているディスクの所有権は、お客様にあります。許諾プログラム自体の権利及びその著作権は、弊社が有します。

### 2.使用制限

許諾プログラムは著作権を持つ情報を含んでいますので、その保護のため、お客様が許諾プログラムを逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、またはその他の方法により、人間が感得できる形にすることは許されません。許諾プログラムの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、転売、頒布または許諾プログラムの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。許諾プログラムをネットワークを通して別のコンピューターに伝送することも許されません。

### 3.終了

本使用条件はお客様が許諾プログラムをお受け取りになった日に発効します。本使用条件による使用許諾は、お客様が著作権法または本使用条件の条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに許諾プログラムとその複製をすべて廃棄しなければなりません。

### 4.製品の保証

弊社は、お客様が許諾プログラムをお受け取りになった日から14日間に限り、媒体に物理的な欠陥があった場合には、その原因が事故、乱用、誤用など弊社の責に帰さない事由による場合を除き、無償で同種の良品と交換させていただきます。

### 5.責任の制限

弊社は、許諾プログラムの使用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生や第三者からの賠償請求の可能性があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

### 6.第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション（以下「第三者ソフトウェア」といいます）を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本使用条件にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとします。

弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。弊社は、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証を、明示であることと黙示であることを問わず、一切いたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様が負担しなければなりません。

弊社は、第三者ソフトウェアの使用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

### 7.一般事項

本契約は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。

## ■ 商品に関するお問い合わせ窓口

### 商品本体(およびSQ01以外のソフトウェア)に関するお問い合わせ窓口

デジタルインフォメーションセンター  
〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1  
TEL (053) 460-1666

### 付属ソフトウェア「SQ01」に関するお問い合わせ窓口

CBXインフォメーションセンター  
〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1  
TEL (053) 460-1667

## ■ 営業窓口

### PA・DMI 事業部

PE営業部 国内営業課  
〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1  
TEL (053) 460-2432

### EM営業統括部

企画推進室  
〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11  
TEL (03) 5488-5430

### EM営業統括部 各地区お問い合わせ先

#### EM北海道

〒064-8543 札幌市中央区南10条西1丁目1-50 (ヤマハセンター)  
TEL (011) 512-6113

#### EM仙台

〒980-0804 仙台市青葉区大町2-2-10  
TEL (022) 222-6147

#### EM東京

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11  
TEL (03) 5488-5471

#### EM名古屋

〒460-8588 名古屋市中区錦1-18-28  
TEL (052) 201-5199

#### EM大阪

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-12-9 (心斎橋プラザビル東館)  
TEL (06) 6252-5231

#### EM九州

〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2-11-4  
TEL (092) 472-2130

### ●ヤマハデジタル楽器・DTM製品ホームページ

<http://www.yamaha.co.jp/product/syndtm/>

### ●ヤマハマニュアルライブラリー

<http://www2.yamaha.co.jp/manual/japan/>

### ●「音楽する人、音楽したい人のための頼れるポータルサイト」

#### ミュージックイークラブ・ドットコム

<http://www.music-eclub.com>

\*名称、住所および電話番号などは変更になる場合がございます。



この取扱説明書は大豆油インクで印刷しています。



この取扱説明書はエコバルブ(ECF:無塩素系漂白バルブ)を使用しています。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

M.D.G., PA・DMI Division, Yamaha Corporation

© 2002 Yamaha Corporation

Printed in Japan

V881830 202MWAP5.2-01A0